

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成29年6月1日(2017.6.1)

【公開番号】特開2016-223772(P2016-223772A)

【公開日】平成28年12月28日(2016.12.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-070

【出願番号】特願2016-195606(P2016-195606)

【国際特許分類】

F 25 D 23/00 (2006.01)

F 25 D 19/00 (2006.01)

【F I】

F 25 D 23/00 305D

F 25 D 19/00 510A

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月14日(2017.4.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内部空間を収納空間とした断熱箱体であって、天井壁部、底壁部、左側壁部、右側壁部および右側壁部を有した断熱箱体を冷蔵庫本体とした冷蔵庫であって、

少なくとも前記各壁部のうち前記左側壁部、前記右側壁部および前記奥側壁部の内部に真空断熱パネルが設けられ、

前記真空断熱パネルの端部から離間した状態で前記断熱箱体の稜角部分の内部であって隣接する前記真空断熱パネルの間に設けられ前記断熱箱体の稜角部に沿って上下方向に延びる複数の部材と、

前記収納空間の外でかつ前記断熱箱体の稜角部分の内部に設けられ複数の前記上下方向に延びる部材を覆って一体化するとともに前記真空断熱パネルの端部から離間させる部材と、

前記断熱箱体の壁部の内部に設けられ一体化された複数の前記上下方向に延びる部材を覆う断熱材と、

を備える冷蔵庫。

【請求項2】

前記断熱箱体を構成する内箱の稜角部から前記断熱箱体を構成する外箱の稜角部に向かって対角線上に並べて配置されている、

請求項1に記載の冷蔵庫。

【請求項3】

前記真空断熱パネルの端部は、隣接する前記側壁部の連結部分から離間している、

請求項1又は2に記載の冷蔵庫。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本実施形態の冷蔵庫は、内部空間を収納空間とした断熱箱体であって、天井壁部、底壁部、左側壁部、右側壁部および右側壁部を有した断熱箱体を冷蔵庫本体とした冷蔵庫であって、少なくとも前記各壁部のうち前記左側壁部、前記右側壁部および前記奥側壁部の内部に真空断熱パネルが設けられ、前記真空断熱パネルの端部から離間した状態で前記断熱箱体の稜角部分の内部であって隣接する前記真空断熱パネルの間に設けられ前記断熱箱体の稜角部に沿って上下方向に延びる複数の部材と、前記収納空間の外でかつ前記断熱箱体の稜角部分の内部に設けられ複数の前記上下方向に延びる部材を覆って一体化するとともに前記真空断熱パネルの端部から離間させる部材と、前記断熱箱体の壁部の内部に設けられ一体化された複数の前記上下方向に延びる部材を覆う断熱材と、を備える。